

令和5年度 第29回 三ヶ日東小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月20日（水）15時00分～16時30分
- 2 開催場所 三ヶ日東小学校 大会議室
- 3 出席委員 竹下 豊子、楠 道寛、大野 恵美子、和田 勝美、若松 一也
清水 貴仁、石原 正仁、渥美 浩之、山本 万智子
- 4 欠席委員 大野 周一
- 5 学校支援コーディネーター 染葉 直美
- 6 学 校 山田 芳和（校長）、吉川 利行（教頭）、高畠 博（教務主任）
鈴木 康二（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 鈴木 康二

9 議長の選出

司会（竹下豊子委員）から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、渥美浩之委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- （1）令和6年度学校運営基本方針
- （2）いじめ防止等のための基本的な方針
- （3）令和5年度学校運営協議会自己評価
- （4）令和6年度学校運営協議会の目的及び年間計画、組織
- （5）令和5年度夢育やらまいか事業

11 会議記録

司会から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）令和6年度学校運営基本方針

《説明：山田校長》

別紙「令和6年度三ヶ日東小学校経営方針2024 三ヶ日東小輝きプラン」に基づき以下のとおり説明した。

教職員と「こんな学校を共につくりたい」という思いで令和6年度の経営方針を立てている。基本的には、今年度実施してきたことを継承していきたいと思っている。子供は可能性の塊であることを教職員のなかで共通理解をして、本協議会の協力のもと、地域と共に子供たちが大きな夢を持ってもらえるように接していく。

教育目標の「夢をもち、都筑の丘に輝く子」は、全ての子の可能性やよさを信じ「夢をもち、」 地域と共に地の教育を「都筑の丘に」 誰もが自分らしく輝ける子に「輝く子」という思いが込められていると捉えて、学校における最上位目標として教育活動を進めていく。教育目標を具現化するため、今年度同様に「知・徳・体」のバランスのとれた重点目標を設定したいと思っている。

キャリア教育については、小中学校9年間で身に着けてほしい力を定着できるようにしていきたい。

そして、引き続き地域連携を図り、保護者から信頼され、地域に貢献し、開かれた三ヶ日東小であるよう、持続発展するコミュニティスクールとしていきたい。

特段の発言はなく、全員異議なくこれを承認した。

(2) いじめ防止等のための基本的な方針

《説明：山田校長》

別紙「浜松市立三ヶ日東小学校いじめ防止基本方針」に基づき以下のとおり説明した。

来年度、特にしっかりやっていきたいこととして、教職員それぞれの役割をしっかり共通理解したうえで、いじめ防止に取り組んでいく。

いじめの未然防止がとても大事であるので、いじめが起きにくい、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいく。いじめが絶対に無いのは難しいところではあるが、保護者、地域住民、本協議会等に意見や支援を求め、いじめの未然防止に努めていく。そして、来年度、更に力を入れていきたいのが、いじめの早期発見である。定期アンケート（学期に1回）や個人面談が有効的であるので、子供がいじめを訴えやすい環境を整えていく。

いじめに対する措置として、いじめを発見、又は子供や保護者等から相談を受けた場合、教職員が個人で判断せず、速やかに「校内いじめ対策委員会」に対しいじめに関わる情報を報告し、組織的な対応につなげる。スピード感がとても大事であるので、来年度も徹底してしていきたいと思っている。

《発言内容》

◇定期アンケート調査が学期に1回だけでは少ない気がするように思える。

保護者への対応はデリケートなことでもあるので、慎重に対応して頂きたい。
(石原正仁副会長)

◇定期アンケート調査以外に、必要に応じて個人面談を行っているので、しっかりと対応できていると思っている。特に個人面談は大事であり、面談を通して子供たちと話をしながら対応していく。

保護者への対応については、まずは掴んだ情報をしっかりと保護者に伝え、どのように対応するのが良いのか、しっかりと話し合っていく。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 令和5年度学校運営協議会自己評価

《説明：吉川教頭》

別紙資料「令和5年度学校運営協議会自己評価表」に基づき以下のとおり説明し、評価項目1～4について、各委員が以下のとおり発言した。なお、各委員の発言内容を集約して本協議会の評価としてまとめる。

《発言内容》

- ◇幾つかのキャリア教育に携わらせて頂いたが、子供たちがとても積極的に意見を言う姿勢に感心した。（若松一也委員）
- ◇多くの地域の方々が子供たちのためにサポートしていることを実感した。（和田勝美委員）
- ◇地域人材を活用した教育活動がしっかりできていた。地域の皆さんが、子供たちに愛情をもって接していた。（大野恵美子委員）
- ◇防犯マップ等について、様々な場で情報を発信することができた。地域の方々からCS便りが見やすいと評判が良かった。来年度も引き続きお願いしたい。（清水貴仁委員）
- ◇CS便りの発信がしっかりできていた。本協議会で子供たちのために意見を出し合っていることを地域の皆さんが知る機会となっている。（山本万智子委員）
- ◇150周年記念の取り組み等、充実した話し合いを行うことができ、地域の方々の協力を得ることができた。（竹下豊子委員）
- ◇これまで自分の知らなかったところで、地域の多くの方々が子供たちの支援を行っていることを知ることができた。（渥美浩之委員）
- ◇特に150周年の取り組みについてしっかりと話し合うことができた。情報発信もしっかりできていた。地域の方々の人材活用を更に充実し、本校の良さを維持していきたい。（石原正仁副会長）
- ◇来年度の目標については、引き続き人材活用の検討をすると共に、登下校の安全安心の取り組みの継続方法について検討していく方向でまとめていく。（吉川教頭）
- ◇来年度も本協議会において、地域との繋がりを重点に協議して頂きたい。（山田校長）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) 令和6年度学校運営協議会の目的及び年間計画、組織

《説明：吉川教頭》

別紙資料「令和6年度の学校運営協議会の目的、組織、取組（案）」に基づき説明し、特段の発言はなく、全員異議なくこれを承認した。

(5) 令和5年度夢育やらまいか事業

《説明：吉川教頭》

別紙資料「夢育やらまいか事業（CS加算分）報告書」に基づき説明し、特段の発言はなく、全員異議なくこれを承認した。

■その他連絡事項等

○次回協議会日程

開催日時：令和6年4月24日（水）15時00分～16時30分